

ネクスウェイ、「トッツゴー」の クラウド請求書受領・明細突合サービスの 突合精度を向上させ、新機能を追加 ～大量明細確認工数を8割削減し、買掛管理業務の最適化を推進～

TIS インテックグループの株式会社ネクスウェイ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：松森正彦、以下ネクスウェイ）は、請求書の受領代行から、独自の項目認識 AI 技術※1 を用いた OCR によるデータ化、自動突合、承認、電子保管までをワンストップで行う、製造・卸売業向け買掛業務改善クラウドサービス「トッツゴー」のクラウド請求書受領・明細突合サービスの突合精度※2 を向上させ、経理事務の負荷を軽減する3つの新機能を追加したことを発表します。

※1 株式会社インテックが研究開発した AI による項目読み取りを自動学習しデータ化する独自技術。

※2 突合精度は、帳票の記載方法、画質により左右される可能性があります。



クラウド請求書受領・
明細突合サービス

いまを変えず、いまだ見ぬ事務に変わる。
トッツゴー

ご利用可能な請求書
フォーマットが
大幅に増えました。

経理事務の心身の負
荷を格段に軽減！

請求データ ↔ 仕入確定データ

■突合精度の向上

経理事務において、多くの企業で請求データと仕入確定データ※3 を一行ずつ目視で確認する突合作業が大きな負荷となっています。そこで繰越明細など、より複雑な請求書条件にも対応すべく、「トッツゴー」の明細突合ロジックを改善し突合精度を向上させることで、以下の突合作業を自動化しました。

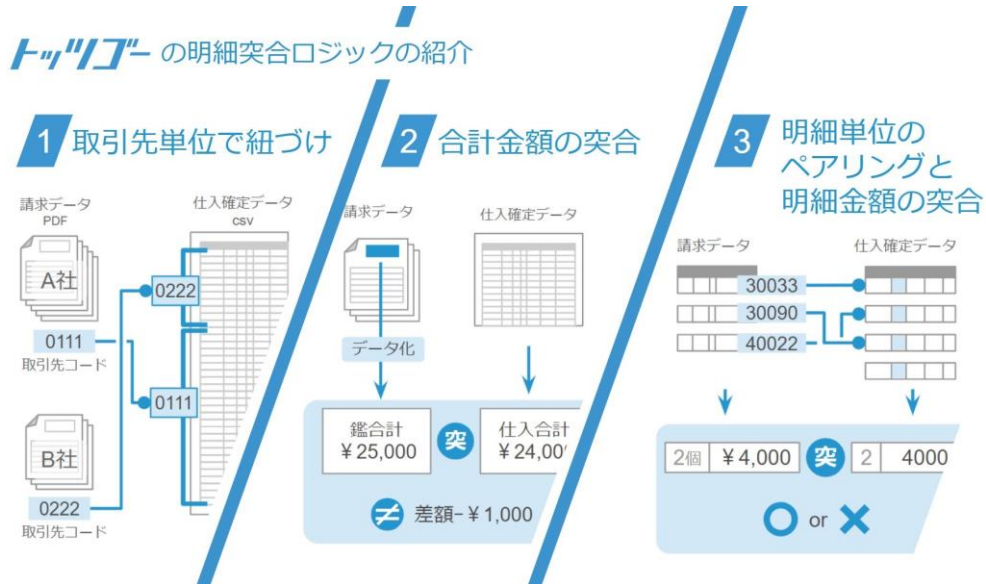
- **取引先単位の突合**
顧客の基幹システムから取り込んだ膨大な仕入確定データから、請求書の突合対象となる範囲を取引先単位で紐づけ。
- **請求データと仕入確定データの合計金額の突合**
請求書の鑑※4 合計金額と、仕入確定データの合計金額を突合。
- **明細単位のペアリングと明細金額の突合**

項目認識 AI でデータ化した請求書レコードと仕入確定データを明細単位で突合。

突合精度が大幅に上がったことで、何千行にもおよぶ大量明細の確認工数を約 8 割削減し、経理事務の負荷軽減、およびコスト削減を実現します。

※3 自社システムに登録されている納品データ。

※4 取引先に請求書を送付する際に添える送付状。請求金額の明細とは別に合計金額やお知らせ事項などを記載。



■新機能の追加

経理事務の負荷を軽減する以下の 3 つを新機能として追加し、「トツゴ-」の画面上で一元管理することが可能になりました。

- **取引先単位の突合管理機能**

取引先毎や支店毎の請求金額、仕入確定データの金額、請求金額と仕入確定データの金額の差額、未計上合計金額などの確認、および一元管理が可能。

- **突合フォルダ管理機能**

取引先の締め日や支払単位での管理を可能にし、優先すべき作業を可視化。

- **請求書電子保存機能**

請求データをクラウド上に保存することで、紙で受け取った請求書の保管などにかかっていたコストを削減。

トツゴ- の取引先単位の突合管理機能

自動突合結果画面

請求書PDF	請求書総合計金額	仕入確定データ金額	金額誤り差額	未計上	差額
須藤産業(株) 2305.pdf	2,308,154円	2,306,054円	1,300円	500円	300円

請求書総合計と仕入確定データの合計の差額と、差額要因毎(金額誤り、未計上)の金額の確認が一元で管理ができる。

請求書ID	請求書金額	仕入確定データ金額	差額
20230530	2,308,154	2,306,054	2,100

■今後について

「トツゴー」は、今後もより柔軟なオペレーションに対応すべく、経理事務のさらなる負荷軽減を考慮した UIUX デザインを実装し、突合作業に関わる以下のような機能追加を予定しています。

● チケット管理機能

社内確認が必要な明細や、翌月に繰り越す必要がある明細※5 をチケット化（請求データから切り離し）、保管/検索/紐づけ/ステータス管理機能を追加予定。

● アカウント権限管理機能

個社ベースの運用に合わせ、管理者と利用者のアカウントに分ける権限を設定予定。

● 請求データのエクスポート機能

請求書を読み取ったデータを CSV 等で出力が可能となる予定。

● 社内ワークフロー機能

社内営業担当への未計上の確認連絡や、支払申請が円滑化される予定。

ネクスウェイは、「人間の判断」が必要な買掛管理業務を、デジタル（AI）の力で最適化に導くために、「トツゴー」への機能追加などを通して、2026 年に 200 社の導入を目指します。

※5 未計上で請求データのみ（未突合）の明細や、納品が付きを跨ぎ翌月支払となった請求データ等。

■「トツゴー」について

< 特長 >

● 請求書の受取代行・請求内容のデータ化・自動突合

・多様な形式の請求書をすべて一括集約し、受取状況、項目認識 AI によるデータ化の進捗を一目で確認可能。

・ネクスウェイの BPO センターにて、請求書受取、郵送物の開封、請求書の PDF 化、「トツゴー」への登録まで実施。

・請求データと登録された仕入確定データから、鑑合計金額の突合と、各明細単位の突合を実施。

● 不一致箇所の抽出

請求データと仕入確定データの自動突合を行い、不一致箇所の即時抽出が可能。

● 不一致要因の特定・不一致明細のエクスポート

・不一致一覧を簡単ダウンロード可能。

・不一致の要因を特定する社内確認を迅速に実施可能。

● 電子保管対応

2024 年 1 月から対応が必須とされる、改正電子帳簿保存法※6 の要件を満たした請求書の保管が可能。

※6 国税関係帳簿書類を電子データ化して保存することを認めた法律。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社ネクスウェイについて (<https://www.nexway.co.jp/>)

ネクスウェイは、デジタルとアナログをつなぐ通信サービスと SaaS を提供する会社です。情報の多くがクラウド上で処理される現在においても、なお私たちの生活はリアルな社会で営まれており、デジタルとアナログを結び付けることはますます重要になってきています。ネクスウェイが提供するサービスを通して情報を日本のすみずみまで届け、あらゆる人が自分らしく働ける世界の実現を目指します。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ 2 万人を超える社員が『IT で、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けて IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社ネクスウェイ 経営企画本部

ビジネスアクセラレーション 人事企画グループ 佐野

TEL : 03-6887-1615 (直通) E-mail : public_relations@nexway.co.jp

◆「トッツゴー」に関するお問い合わせ先

株式会社ネクスウェイ サービス本部 事業創発部

TEL : 0120-341-890 E-mail : clp@nexway.co.jp